

いまべつ 484



いまべつ 故郷バンザイ!!

第5回ラブ・いまべつ会東京交流会（世話人会長 南吉雄）が、10月17日東京都内で開催され、参加会員25名、町関係者3名が親睦を深めました。小鹿町長から「町植樹祭の苗木代と夏祭りの花火代を頂き皆様のご好意に感謝します」とお礼を述べ、さらに町の現在の状況などを報告しました。皆さんからは、「特産物の工夫をしてほしい。私達の故郷がいつまでも元気で頑張るために協力したい」など町へ力強い声援が送られました。最後に全員で「北国の春」を熱唱し、『故郷バンザイ』で来年の再会を誓いました。

まちの家計簿

平成15年度決算報告

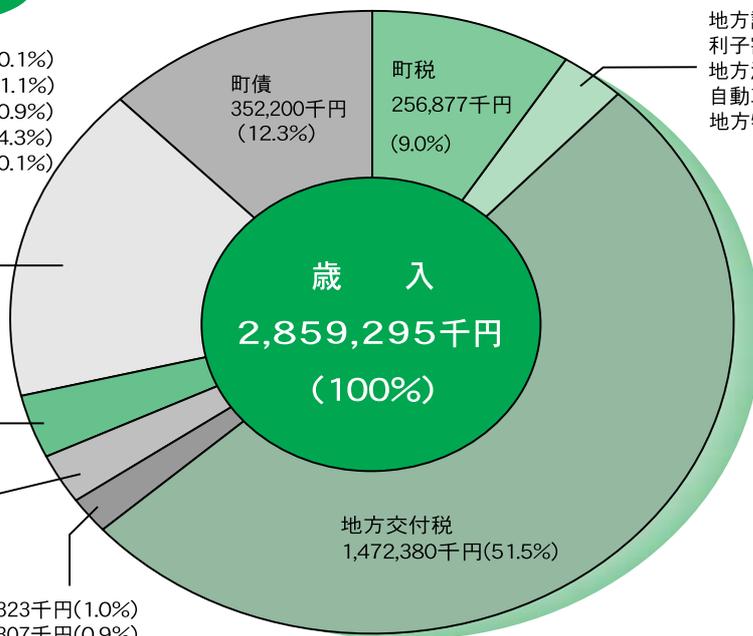
一般会計歳出決算額
28億570万7千円
実質収支額 49,408千円

◆実質収支とは、決算上の形式収支(歳入・歳出の差引き)から、さらに翌年度へ繰り越すべき財源を差引いたもので、その年度の実質的な黒字・赤字を示すものです。

平成15年度(H15.4.1~H16.3.31)の決算の内容をお知らせいたします。町が行っているいろいろな仕事は、私たちが納めている税金や国・県からの補助金などでまかなわれています。決算は、このようなお金が私たちの暮らしや、まちづくりの中で、どう生かされているかをまとめたものです。
 平成15年度の町の決算のあらましを見てください。

歳入

財産収入 2,756千円(0.1%)
 繰入金 316,801千円(11.1%)
 繰越金 26,701千円(0.9%)
 諸収入 123,529千円(4.3%)
 寄付金 1,316千円(0.1%)



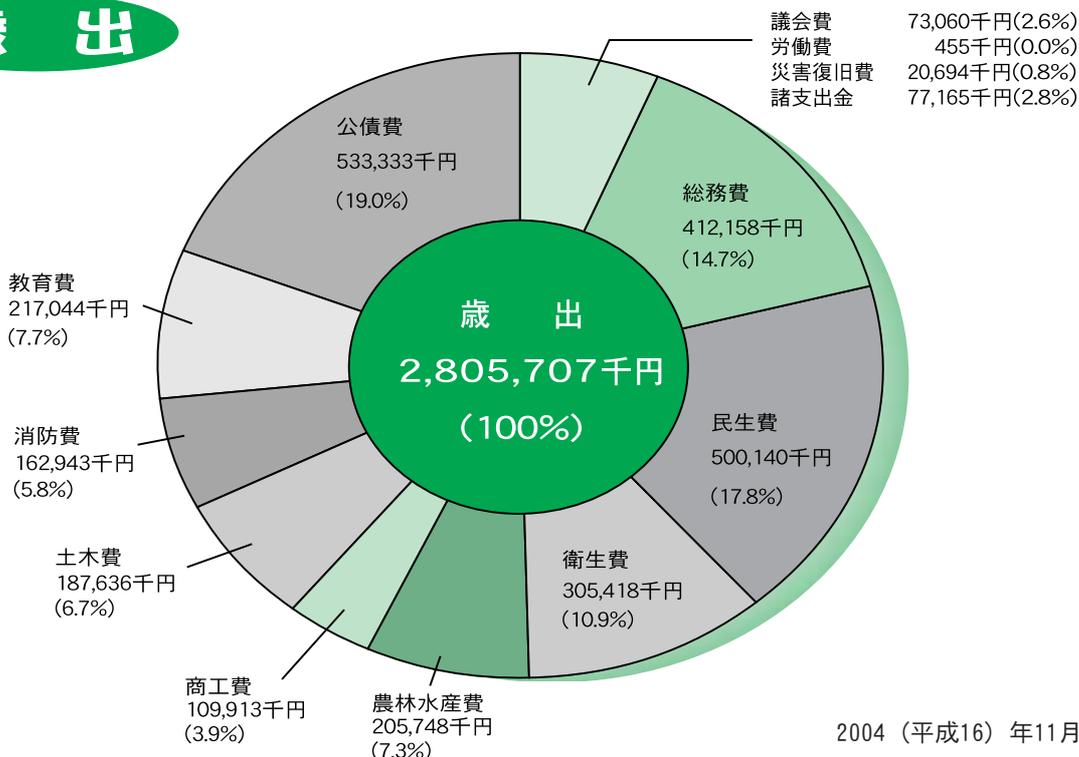
地方譲与税 28,474千円(1.0%)
 利子割交付金 2,070千円(0.1%)
 地方消費税交付金 32,756千円(1.1%)
 自動車取得税交付金 11,261千円(0.4%)
 地方特例交付金 7,361千円(0.3%)

【参考】 - 町税の内訳 -

・町民税	71,910千円
・固定資産税	159,700千円
・軽自動車税	5,513千円
・町たばこ税	19,754千円
計	256,877千円

使用料及び手数料29,323千円(1.0%)
 分担金及び負担金26,307千円(0.9%)

歳出



■歳入は28億5千929万5千円 前年比6.3%減

一般会計の歳入総額は、28億5千929万5千円で、昨年に比べ6.3%の減収になりました。

内訳として、町税については7.5%（2千90万1千円）の減額、町民税の内、特に個人町民税の落ち込みが激しく13.6%（1千10万2千円）の減少と、長引く不況による会社の閉鎖、建設業の業績不振による個人所得の減額が原因と思われます。

また、普通交付税は対前年度比で9.0%（1億3千46万8千円）の減額となりました。交付税の段階補正の見直しによる影響が大きく、自主財源である町税の割合が低く国からの普通交付税に大きく依存している当町にとっては、これからの財政運営は非常に厳しいものがあります。

段階補正とは？

町の人口規模等に応じて交付税の配分の調整をする仕組みです。

■歳出は公債費がトップ

一般会計の歳出総額は、28億570万7千円で昨年度に比べて6.5%減額となりました。

目的別歳出のトップは、公債費の5億3千333万3千円で全体の19.0%を占めています。以下、民生費の5億14万円、総務費の4億1千215万8千円、衛生費の3億541万8千円と続きます。

町では、地方交付税の減収など厳しい財政状況の中、計画的、効率的な予算の執行に努めました。今後も引き続き、住みよい町づくりに努力していきます。

公債費とは？

町が借り入れた地方債（長期借入金）の元利償還金及び一時借入金利子の合計額をいいます。過去の債務の支払いに要する経費です。公債費は、町の歳入の減少等に関係なく支出しなければならない義務的経費です。

【単位：千円】

平成15年度の主な事業

【単位：千円】

- 町道新設事業 68,658
- 漁港整備事業負担金 26,604
- 県営ため池等整備事業負担金 17,156
- 農業施設基盤整備事業 15,882
- 給食センター厨房等施設改修事業 15,750
- 現年発生公共土木施設補助災害復旧事業 14,442

会計別	歳入	歳出	差引残額	
一般会計	2,859,295	2,805,707	53,588	
特別会計	国保事業	527,612	513,737	13,875
	国保診療	199,316	261,583	▲ 62,267
	老人保健	633,287	635,326	▲ 2,039
	介護事業	267,492	262,515	4,977
	介護サービス	375,654	367,175	8,479
小計	4,862,656	4,846,043	16,613	
企業会計	水道 収益的	105,020	112,027	▲ 7,007
	資本的	17,306	61,540	▲ 44,234
小計	122,326	173,567	▲ 51,241	
合計	4,984,982	5,019,610	▲ 34,628	

わたしたちが納めたお金（町民一人あたり61,351円）

固定資産税 38,142円	町民税 17,174円	町たばこ税 4,718円	軽自動車税 1,317円
------------------	----------------	-----------------	-----------------

わたしたちに使われたお金（町民一人あたり670,100円）

公債費 127,378円	民生費 119,451円	総務費 98,438円	衛生費 72,944円 <small>（うち、広域事務組合分、 ゴミ・し尿・斎場 35,091円）</small>	教育費 51,838円	農林水産費 49,140円	
土木費 44,814円	消防費 38,916円 <small>（うち、広域事務組合分、 33,111円）</small>	商工費 26,251円	諸支出金 18,430円	議会費 17,449円	災害復旧費 4,942円	労働費 109円

{ 平成16年3月末の人口（4,187人）より算出 }

ボランティア体験活動

今別中学校では9月10日、30日の両日、3学年による総合学習としての一環で、今別保育園、特別養護老人ホームなかやま荘、デイサービスセンターひよりの各施設を訪問し、ボランティア体験活動を行いました。このたびの体験を通して、生徒一人ひとりが感じたことを述べていただきます。

今別保育園での体験を通して感じたこと

★木村 翔司さん

僕は、最初園児に話しかけることができなかつたけど、二度目の訪問では、積極的に話かけることができ、園児と楽しく遊ぶことができたので良かったです。

★村上 健太さん

僕は、今回ボランティア活動を終えて、園児と接する時は自分から積極的に話しかけることや、あまり大きな声で言わないことや園児と同じ目の高さで話すことを学びました。

★小鹿 亮磨さん

ボランティア活動で保育園へ行って、普段出来ないような体験をさせてもらってとても嬉しかったです。子ども達とも仲良くなれたし楽しかったので良かったです。

★田中 昭平さん

僕たちが、保育園に行つて学んだことは、子ども達は予想以上

上手に手間がかかるということだと思います。このことを、将来の子育てに生かしたいと思いました。

★伊藤 利朗さん

僕は、二度今別保育園を訪問しました。最初のうちは園児と親しく接することが出来なかつたけど、時間が経つにつれ園児と楽しくふれあうことができて、とてもよい体験になりました。

★中野 亮さん

今回と前回の施設訪問で保育園の先生達の苦労などがわかった気がします。そして、園児達とも仲良くなれたのでよかったです。また機会があったら、今回のことを生かしたいです。

★松本 成紀さん

園児と遊ぶのは大変だったけど、園児が喜んでくれるカリキュラムが出来てよかった。子どもの大切さや先生の大変さを体験を通して学ぶことが出来てよかった。

★岩淵 信さん

今回の施設訪問で学んだことは、園児のことを考えて行動できたことです。園児の視点で考

えて行動することはとても難しかったです。このことを将来に生かしていきたいです。

★高桑 大さん

保育園でのボランティア活動を終えて、園児への接し方や園児はどういうことが楽しいのかを学べたので、これを忘れずに将来に生かしていきたいです。

★中島 勇人さん

二回のボランティア活動を終えて先生達の大変さが少しわかったような気がします。自分達の企画が園児達に喜んでもらえてとてもうれしかったです。楽しい時間を過ごせました。

★藤巻 一輝さん

僕は、二回にわたり保育園へボランティア活動に行きました。園児達は、最初なかなかついてくれなかつたけど帰る頃になると、なれてとても楽しかったです。

★宮本 駿輔さん

保育園を二度訪問して、園児がそれぞれ個性を持っていることや、先生の仕事は手間がかか

て大変なことを知つたので、将来子育てをする時に生かしたいです。

★神 正信さん

二回の訪問で園児への接し方や楽しい遊び方を学びました。これから子ども達へは、訪問で学んだことを生かしたいと思います。

★五十嵐 大斗さん

園児と触れ合つて子供の気持ちを、自分の幼い時の世界感と照らし合わせて学べた。園児と散歩や自前の玩具を作つて遊んだときは、建前を忘れ幼児の無心さを知ることが出来た。

★相内 麻衣さん

二度の訪問で、一回目は園児とあまり接することが出来なかつたけど、二回目はたくさん園児と接することが出来た。また、保育士の大変さを知ることができた。

★都甲 菜美さん

保育園を訪問し初めて知つた事、学んだ事がたくさんあり、とてもよい経験になりました。今後また機会があれば行ってみたいと思います。

★嶋中 由佳さん

私は、今別保育園に行きたくさんの事を学びました。最初は安易に考えていましたが、実際はとても困難でした。訪問で学んだことを将来の職業を決める

ときに役立てたいです。

★嶋中 江美さん

二度の施設訪問で、園児の相手をする事の大変さや先生方の苦労など知りました。でも、園児の相手をして見ると自分も楽しくなり、園児に気付けられる事も面白かったです。

★太田 沙由美さん

今回の保育園の訪問では、子供への接し方を学ぶことが出来ました。他にも先生方の様子を見てきて、保育士の仕事はともやりのある仕事だなあと感じました。

★山口 裕子さん

職場に関してのボランティアは初めてだったのと、園児達と遊ぶのも初めてだったので、自分のためにもなつたし、保育士さん達の役に立てたと思います。

★小山内 未来さん

子供への接し方、触れ合うことの楽しさ、大切さそして大変さなど、様々な事を学ぶことができました。今回のボランティアが、保育園の方々の役に立っていたらうれしいと思います。

★田中 美波さん

私は、ボランティア活動で保育園に二回訪問しました。たくさん園児と遊び、子供と同じ目線で話をするということの大切さがわかりました。

★木村 真梨子さん

私は、施設訪問で保育園に行きたくさんの園児と遊んで、園児も楽しんでくれたし、私も良い体験をすることが出来ました。今回学んだことを、将来に生かしたいと思います。

★山田 有真さん

私は、ボランティア活動で保育園に行きました。そこで、園児と触れ合ってみて改めて、保育士という職業は大変なものだと実感しました。今回学んだ事を将来に役立てたいです。

★阿部 琴美さん

初めは、子供たちとの接し方がよくわからず戸惑いました。でも、少しずつ会話をしていくうちに、子供たちとも仲良くなれてうれしかったです。今回学んだことを将来に生かしたいと思います。

★宮本 里香さん

私が保育園へ行つて思った事は、人はやはり一人一人個性があるという事です。特に園児はそれがはつきりしていて、接し方が大変でした。今回体験し学んだことを将来に生かしたいと思います。

★相内 麗香さん

私は、一度目の訪問が出来なかったため、二度目の訪問を楽しみにしていました。私が思っていたよりも、園児達の世話は

大変でしたが、とても自分のためになる経験が出来ました。

★藤巻 有香さん

私は、保育園へ訪問の予定でしたが当日行けませんでした。訪問した時は多くのことを学ぼうと保育園を選んでいました。もし、機会があれば職場訪問したいと思います。

ひよりで体験を通して感じたこと

★本郷 有希さん

おばあちゃん達から色々なお話を聞いて、普段学べないことが学べたのでよかったです。それに、お風呂の介護などとてもいい経験が出来て充実した一日を過ごせました。

★沢田 弘平さん

僕は、二度デイサービスひよりに訪問させていただきました。一度目は、あまりなれていなかったけど、二度目に行ったときは話すことが出来ました。

★栗木 亮介さん

僕は、ボランティアをするのは初めてで、とても緊張していましたが、お年寄りの接し方などを学んだり、風呂の介護と一緒に遊ぶことも経験できとてもよかったです。

★相内 大海さん

初めてデイサービスひよりに行って最初はお年寄り緊張し

て話せなかったけど、除々にお風呂での介護などをしてたくさん会話が出来るようになりました。これからも交流したいです。

★岡野 翔太さん

僕は、初めてひよりを訪問し、最初は不安と緊張でいっぱいでしたが、ひよりの方々が親切に接してくださり様々な事を学び、とてもいい思い出になりました。

★相内 友揮さん

デイサービスひよりを訪問して、お年寄りのお風呂の介護やゲームをしたり楽しい時間を過ごすことが出来ました。この訪問で介護の大変さを知ることが出来ました。

★伊藤 拓さん

雨の中、ひよりで歩いてきました。ひよりで、お風呂の介護やおじいちゃん達と話したりゲームをしたり、とても楽しい時間を過ごしました。

なかやま荘での体験を通して学んだこと

★下川 英知さん

なかやま荘では、車イスぶきや窓ふきなどをしました。お年寄りが気持ちよく利用できるように一生懸命頑張りました。その経験を生かし将来に役立てたいです。

★三浦 嵩さん

なかやま荘では、車イスぶき

とお年寄りへ水をあげたりしました。お年寄りから「ありがとう」などと言われてうれしかったです。今回のことを忘れないようにしたいと思います。

★村川 友美

なかやま荘での訪問で、入浴介助をやりました。初めてやったので、わからない事がたくさんありました。でも、これからの将来に今回の経験を生かしていきたいと思います。

★相内 裕太さん

僕は、なかやま荘へは何回かボランティアで行ったことがあります。今回は、前と違い仕事をしました。なかやま荘に勤めている人たちの苦労がわかり、将来に役立てたいです。

★小鹿 元さん

僕は、なかやま荘を訪問し、おばあちゃん達の世話をしながら、働く人たちの仕事の辛さや大変さがわかり、じぶんが仕事をする時に役立てたいです。

★阿部 新さん

僕達が訪問した「なかやま荘」で聞いたことや体験したことは、これからの学校生活にとっても役立つと思います。今回の訪問はとても有意義でした。

★牧野 園子さん

私は、今回のなかやま荘の訪問で、機械入浴介助を体験してきました。そこでは、動けない

人の体を洗うことを手伝い、その大変さが身に入りました。

★高桑 光さん

僕は、施設訪問でなかやま荘を訪れました。なかやま荘では、車椅子清掃などの仕事をして、人のために頑張ることを改めて実感することが出来ました。また、やさしく接することも出来ました。

★高桑 健さん

僕は、車椅子清掃と洗濯業務の手伝いをしました。そこでの仕事は、思った以上に大変で、老人方の大切さや仕事の大変さを改めて知ることが出来ました。

★伊東 永理子さん

私は、施設訪問でたくさんの方の事を学びました。利用者への対応など、とまどった事もありませんでしたが、話をしていくうちに少しずつ分かり私の福祉に対する夢が広がりました。

★相内 秀紀さん

なかやま荘に行つて、老人と触れ合ったり、窓拭きやベットの搬送など施設の人たちに手伝ってききました。どちらも一生懸命できたのでよかったです。

中学生の皆さん大変ご苦労さまでした。各施設では、短時間の体験活動でしたが、とても充実したことが感想に表れていました。



市場で最高値で取引!

七戸町で毎月行われている青森県家畜子牛市場で9月12日、田中ていさん(大川平)の黒毛和牛「花哲号」が最高値で取引されました。田中さんは、「まさか最高値で取引されるとは思わなかった。だんだん仕事も年と共に大変ですが、とても励みになります。これからも、頑張れるだけ頑張ります」と喜びの笑顔で話してくれました。

また、JA東つがる管内でも初めての高い取引事例となったもので、関係者一同も驚いています。

浜名岳参拝(お山参詣)を子の代へ伝えよう

浜名地区では、9月12日浜名岳へ参拝(お山参詣)を行いました。昔から行われていた参拝の行事は、地区の若い人の減少などから一時途絶えていました。

そこで、昭和59年に相内泰博さんは、「浜名岳参拝を子供たちに伝えよう」と従業員と共に、参道のゴミ拾いしながら参拝を再開しました。さらに平成5年には、浜名岳の頂上の祠の前に立つ鳥居の建て替えも行いました。

このたびの参拝には、地区の5歳から72歳までが参加し、中には親子三代で参拝した木村清松さんは、「息子と孫と一緒に参詣が出来るのは夢にも思わなかった。とても感激した。孫にも参詣を伝えて行きたい」と話していました。



知内町とバレーボール交流

今別町バレーボールクラブ(代表嶋中良子)では、友好町北海道知内町バレーボールクラブとの交流大会を9月25日、26日の2日間にわたり町立今別体育館で行いました。

交流大会は、今年で7回目を迎え参加者同士和気あいあいとした雰囲気で行われ、試合終了後の懇親会でも両町の特産品を持ち寄り、互いに意気投合していました。

2日目は、三厩村のママさんバレーボールクラブも合流し、3町村で熱戦を繰り広げました。

2004今別バドミントン大会開催

- 結果は次のとおりです。
- 1位 こしひかりチーム
 - 2位 あきたこまちチーム
 - 3位 ささにしきチーム

今別バドミントンクラブ(代表藤田 剛)では、9月25日町立体育館において、「2004今別バドミントン大会」を開催しました。

青森市・平内町・三厩村などから集まった選手・小学生約40人が、「こめ」の銘柄を使った6チームに分かれ、熱い戦いに心地よい汗を流していました。



平成16年度 第28回町民席書大会

力強く思いつきり書いたよ!



第28回町民席書大会が、10月2日中央公民館で開かれ、参加者は日頃の練習の成果を発揮しようと一生懸命頑張りました。

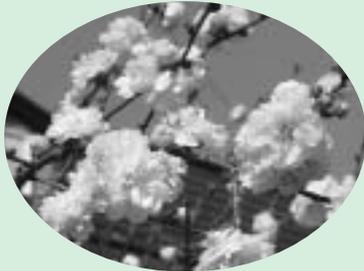
結果は、次のとおりです。

☆最優秀賞	今別小	6年	阿部涼平
☆特選	〃	3年	川村修平
〃	〃	6年	川村茉以
〃	〃	6年	梅田祐加
〃	今別中	1年	新岡里美
〃	〃	2年	阿部周平
☆準特選	今別小	4年	平山輝
〃	〃	4年	福士勝
〃	〃	6年	相内鮎佳
〃	〃	6年	荒内俊樹
〃	今別中	2年	宮越翔平
☆特別賞	大川平		小鹿由正

トピックス

秋なのに桜や梨の花が咲いて春気分!?

今年は、気温が例年と比べて高いせいなのか、10月に入ると桜や梨の花が咲き、思わず春気分になります。



「八重桜」
米谷實さんの自宅前(大泊)



「梨の花」
菊地順吉さん庭先(関口)



「梨の花」
宮本清七さんの自宅前(大泊)

ゴミはきちんとルールを守って出しましょう。～①資源ごみ～

出す前に、もう一度確認し、正しく出しましょう。

ビン、ペットボトルのふたは、はずしましたか? 中は、すすぎましたか?

ビン・ペットボトルを資源ごみとして収集し、保管施設で選別しリサイクル業者に引き渡しています。しかし、収集したものに「ふた」がついているため、リサイクルを難しくしています。特に「ふた」はずしの徹底にご協力ください。



①「ふた」をはずす



②中をすすぎ、ラベルをはがす



③色別にする



左から山内麻未さん、澤田伸也さん、木村 舞さん

県陸上競技大会今中生奮闘!

青森県中学校新人陸上競技大会が10月2日、3日の2日間、東北町総合陸上競技場で行われ今中生が大奮闘しました。

男子1500mで3位の澤田伸也さん(2年)は、「来年は全国大会をめざしたい」と抱負を述べていました。成績は次のとおりです。

- ・澤田伸也さん 男子1500m 3位
- ・山内麻未さん 1年女子砲丸投げ 6位
- ・木村 舞さん 1年女子砲丸投げ 8位

県英語弁論大会で3位

青森県中学校英語弁論大会が9月24日、県総合社会教育センターで行われ、暗唱の部で伊東永里子さん(3年)が3位に選ばれました。

県内10地区から予選で勝ち抜いた21人が暗唱と創作の両部で発音と表現力を競い合いました。

伊東さんは、「とてもリラックスして話すことが出来た。3位になれてとてもうれしい」と感想を述べていました。



伊東永里子さん



左から嶋中智慧さん、澤田悠太くん

東北少年フェンシング大会健闘

9月11日から12日、秋田県秋田市立体育館で行われた第5回東北少年大会で、個人小学生の部で澤田悠太君(今別小5年)が5位、中学生の部で嶋中智慧さん(今別中2年)が6位にそれぞれ入賞しました。

この大会は、全国各地から230名が出場し、全国トップレベルの熱戦の中で今別町のジュニアフェンサーが大健闘しました。



～アリの体験から～

Good Morning Imabetsu! This November 2nd will be the 55th presidential election in the America. There has been a presidential election every four years in America since 1845. The two main candidates are President George Bush for the Republican party and Senator John Kerry for the Democratic party. There are actually more than 5 candidates running for president. However, in the past 100 years only Republican and Democratic candidates have won elections. 「おはよう今別! 今年は11月の2日がアメリカの第55代大統領の選挙です。アメリカでは1845年から4年に1回の大統領選挙があります。2人の主要な候補者は共和党のブッシュ候補と民主党のケリー候補です。実は5人を超える候補者が大統領選挙に立候補しています。最近の100年間は共和党が民主党から大統領が選ばれています。」

This year is my first time voting! I received my absentee ballot in early October. An absentee ballot is sent to people who do not live in the state where they are registered. I am registered to vote in New York State, which is usually a democratic state. I voted for John Kerry. 今年は私がはじめて選挙に投票します! アメリカでは18歳になったら、選挙に投票できます。私は10月のはじめに在外者の無記名投票用紙をもらいました。在外者の無記名投票用紙は自分の州にいない人々に送られました。私はニューヨーク州に選挙人登録名簿しました。ニューヨーク州は大体民主党の州です。ケリーさんに投票しました。」

The 25th of November is Thanksgiving in America. It commemorates the pioneers who came to America from Europe over 400 years ago. They worked together with native Americans to survive. QUIZ: Do you know a typical food eaten on Thanksgiving? 「11月の25日はアメリカでは感謝祭です。その日は400年前にヨーロッパからアメリカにきた開拓者を記念します。アメリカ先住民と一緒に新しい国づくりのため、切り抜けて生き残るため共に働きました」

クイズ: 感謝祭の代表的な食べ物を知っていますか。正しい答えを ali_rose12@yahoo.com に送って、プレゼントをもらえます。へばな!



こんにちは。保健師です。

～すすめよう 健康いまべつ21～



今月のテーマは「インフルエンザ」です。

☆「インフルエンザはただのかぜじゃありません・・・」

インフルエンザは、インフルエンザウイルスが体内に入っておこる感染症で、風邪とは違います。インフルエンザは、全身に現れる強い症状が特徴で、重症化したり、合併症を引き起こすこともあるので、インフルエンザの流行が予想されるこれからの時期、特に、免疫力の弱い**子供**や**高齢者**のみなさんは注意が必要です。

	インフルエンザ	風 邪
主な症状	一気に高熱がでる（寒気がする）、全身の関節や筋肉が痛くなる、だるい、下痢・・・。	のどの痛み、鼻がムズムズする、水のような鼻水、くしゃみや咳がでる・・・。
熱	38～40度（3～4日間）	微熱
感染力	強い。短期間に膨大な人に感染する。	弱い。徐々に感染が広がっていく。
特徴	・肺炎などを合併し、重症化することが多い。 ・65歳以上の高齢者での死亡率が高まる。	発熱もあるが、インフルエンザほど高くなく、重症化することはあまりない。

☆「インフルエンザ、その予防とは・・・」

①流行前に予防接種を受ける。

ワクチンの効果が現れるまでは、約2週間かかることから、流行期を迎える前の11月頃までに受けることがのぞましいでしょう。予防接種は重症化を防ぎます。



②流行期には人ごみを避ける。

とは言っても、冬場外出せずずっと家に居ることはできませんよね。外出時はマスクをし、家に帰ったら、うがい、手洗いを忘れないようにしましょう。



③室内の湿度を保つ。

インフルエンザウイルスは、乾燥した空気の中が大好きで、活発に活動します。洗濯物を干したり、加湿器を使って部屋の湿度を保ちましょう。定期的に部屋の換気も忘れずに。



④体力を保つ。

体力が低下していると、インフルエンザに感染しやすくなります。普段から、バランスのとれた食事、十分な睡眠、規則正しい生活を心がけましょう。また、あまり厚着をしないように。



《11月の環境福祉担当の行事予定》

事業名	日時	受付時間	会場
予防接種（三種混合Ⅰ期）	11月10日（水）	13:00～13:30	開発センター
（ポリオ第3回）			
予防接種（麻疹）	11月17日（水）	13:00～13:30	開発センター

最低賃金改正のお知らせ

平成16年10月1日から
1時間606円となりました。

◆お問い合わせ

青森労働局賃金室 ☎017-734-4114
青森労働基準監督署 ☎017-734-4444

職場でのトラブル解決をお手伝いします!

青森労働局

一個別労働紛争解決制度をご利用ください—
個々の労働者と事業主の間の労働条件、募集・
採用、セクハラ等労働関係のあらゆる紛争を
対象に無料でご利用できます。

※お問い合わせ

青森労働局総務部企画室 ☎017-734-4212
青森労働基準監督署庁舎内労働相談コーナー
青森労働局ホームページ

(<http://www.aomori.plb.go.jp/>)

今別交番からのお知らせ

高齢者を交通事故から守りましょう!!

毎年11月から12月にかけては、高齢者が被害者になる交通事故が増えています。

高齢者の行動の特徴は

- ◆安全の見きわめがむずかしい
- ◆確認から行動まで時間がかかる
- ◆横断中には安全確認をしない
- ◆自転車を前かがみで運転し視野が狭い
- ◆自転車を乗用中一時不停止・突然の進路変更
このため、急に道路を横断したり、自転車やバイクでも良く見ないで右折したりします。

運転手の皆さん、高齢者の行動特性を知り交通事故を防ぎましょう。

※連絡先 今別交番 ☎35-2029
蟹田警察署 ☎22-2211

青森県税事務所からのお知らせ

平成16年台風第16号、第18号、第21号により被害を受けられた方に対する県税の減免措置等について

1. 県税の減免…災害によって財産に非常に大きな損害を受け、そのために生活に重大な影響があった場合には、その被害の状況に応じて、今後納付すべき県税を減免する制度があります。
2. 徴収の猶予…災害により、県税を一時に納付もしくは、納入することが出来ないときは、県税の徴収を猶予する制度があります。

※ご質問、ご相談、詳しくは県税事務所にお問い合わせください。

青森県税事務所(☎017-734-9975)

農業用免税軽油の交付申請を受付します

○申請には次表の書類等のほか、430円切手(返信用封筒に貼付)及び印鑑が必要です。

必要な書類等	新規	更新	継続
免税軽油使用者証交付申請書(※1)	○	○	
免税証交付申請書	○	○	○
免税軽油使用者証書換申請書			●
免税軽油所要数量計算書(※2)	○	○	○
耕作証明書	○	○	○
免税軽油使用者証		○	○
県収入証紙400円(※3)	○	○	●
使用機械の譲渡証明書等	○	◎	●
誓約書(※4)	○	○	

新規…新たに申請する人

更新…免税軽油使用者証の有効期限が平成17年12月30日以前の人

継続…免税軽油使用者証の有効期限が平成17年12月31日以降の人

◎…更新で免税軽油使用者証の機械に変更のあった人のみ必要

●…継続で免税軽油使用者証の機械に変更のあった人のみ必要

※1 共同申請の場合は免税軽油使用者証共同交付申請書になります。

※2 防除組合等の場合は軽油使用計画書になります。

※3 県税関係証明等原簿に貼ります。

※4 国税又は地方税の滞納処分を受け、その滞納処分の日から起算して2年を経過していない者ではないこと等、免税軽油使用者証の交付に係る欠格事項に該当していないことを誓約していただく書面です。

このほか、防除組合等の場合は組合員名簿、組合定款・規約、前年の軽油使用明細書及び納品書が必要になる場合があります。

農業用免税軽油の交付申請を受付します
青森県税事務所では、平成十七年に使用する農業用免税軽油についての交付申請を受付します。
受付は、平成十六年十一月二十五日(木)及び同月二十六日(金)の午前九時から午後四時までで、青森市新町二丁目四番三十号県庁舎北棟三階の青森県税事務所で行います。
なお、申請手続きが受付期間より遅れますと、免税証の交付も遅れることとなりますので、受付期間は必ず守ってくださいようお願いいたします。
○法律の改正により、新規及び更新の申請に必要な書類として、「誓約書」が追加されました。
○それぞれ提出書類が異なりますので注意してください。
○不明な点や詳細につきましては、青森県税事務所課税第一課(電話 〇一七・七三四・九九七)にお問い合わせください。

◆行政相談所開設のお知らせ◆

相談は無料で秘密は守ります。

と き 平成16年11月13日(土)

午前9時～午後3時

ところ 中央公民館

行政相談委員 成田 りせ子

(☎: 35 - 3860)

当日、用事などで来所できない方は、自宅でも相談を受けますので、お気軽にご連絡ください。

国民年金からのお知らせ

国民年金保険料の納め忘れありませんか？

身分証明書を携帯した社会保険事務所の職員及び国民年金推進員が、ご自宅を訪問し保険料の領収や口座振替のお知らせ、年金制度の説明や届出等の相談を行っています。

老後の生活を支える老齢基礎年金、万が一の時の障害基礎年金、遺族基礎年金を受給するためには保険料を納め続ける事が大切です。納め忘れには、十分注意しましょう。

※お問い合わせ 青森社会保険事務局

☎017-731-2228

牛肉トレーサビリティシステムが始まります。

平成16年12月1日より、「牛の個体識別のための情報管理及び伝達に関する特別措置法」が流通段階でも施行されます。

これに伴い、国産牛肉(精肉)を販売したり、特定料理(焼肉・しゃぶしゃぶ・すき焼き・ステーキ)として提供する業者は、牛の個体識別番号を表示することになります。

この、個体識別番号をインターネット等で検索することにより、牛の生産履歴を確認することができます。

☆パソコンからの検索☆

<http://www.nlbc.go.jp/>

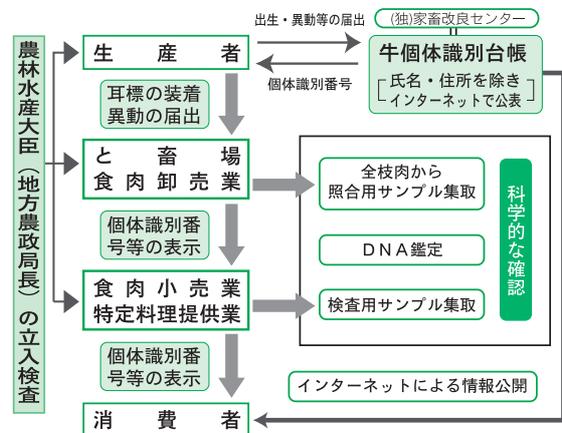
☆携帯電話からの検索☆

<http://www.id.nlbc.go.jp/mobile/>

◆お問い合わせ

青森農政事務所安全管理課 ☎017-775-2151

牛肉のトレーサビリティ(生産履歴情報把握)制度の仕組み



合格おめでとう

第134回全国商工会連合珠算検定合格者

1級 宮本 啓樹 (今別小6年)(敬称略)



まちの行事予報 11/1 ~ 12/10

イ マ ダ ス

日	曜	行事予定	場所
3	水	<文化の日>	
6	土	荒馬っ子スクール スケート教室	<青森市>
12	金	今別保育園発表会	
16	火	あおもり学講座「3B体操」	<中央公民館>
20	土	大竹辰也氏の「子育て講座」	<中央公民館>
23	火	<勤労感謝の日>	
30	火	荒馬っ子スクール 版画教室 国民健康保険税第4期納期限 介護保険料第4期納期限	版画教室 <中央公民館> (~12/2)
12 月			
5	日	町総合福祉展	<開発センター>

お悔み申し上げます
小鹿 タケ (83)
中村 菊代 (76)
田中津代江子 (64)
大浜村 泊名元

結婚おめでとうございます
梅田 泰子 (今別前)
蒔苗 信行 (弘前)



戸

籍

の

窓

口

(9月1日から30日の届出分)

今別の姿(平成16年9月30日)

面積 125.26km²
人口 4,159人 (-3)
男 1,965人 (+2)
女 2,194人 (-5)
世帯数 1,668世帯 (-2)
()内は前月比

掲載を希望されない方は、届出の時住民保険担当へ申し出て下さい。また、東奥日報・東奥ウェブについても同様に申し出て下さい。

町の元気人⑧



中井 かおり さん (中沢)

今別が好き!活性化してほしい。

J A東つがる農業協同組合今別支店に勤務し、窓口業務を担当している中井がおりさんをご紹介します。

中井さんは、休日になるとショッピングや友達とカラオケに行ったりして楽しんでいるそうです。今別について感想を尋ねたところ、「もっと働く場所があれば若い人も多くなるし活性化もすると思う。私は、今別が好きだから本当に町が活性化してほしいです。これからも私で出来ることがあれば、町のために協力していきたい」と話してくれました。頑張り元気人!

町では、20代・30代の元気人を探しています。自他ともにかまいませんので、広報担当までご連絡ください。

町のたから⑧



H. 14. 5. 15生

柳谷美彦さん (村元) の二男
りゅうたろう
龍太郎 ちゃん
素直で明るい元気な子どもでいてほしい。
(母 千秋さんの願い)



H. 14. 5. 18生

田中直樹さん (奥平部) の二男
じゅん
純 ちゃん
元気一杯はもちろん、人の気持ちを察し行動できる人になってほしい。
(母 裕子さんの願い)

町に住所を有する3歳以下 (平成13年4月2日誕生日以降) の子どもさんを掲載しています。

～海藻～

今別町食生活改善推進員「生きがい健康づくりと敬老の集い」より メニュー② ひじきのサラダ

【材料 (4人分)】

ひじき・・・30g きゅうり・・・1本
えのきだけ・・・1束 ちくわ・・・2本 塩・・・少々
A (玉ねぎのみじん切り・・・大2 酢・・・大3 塩・・・小1/3
コショウ・・・少々 サラダ油・・・小2 しょうゆ・・・小2)

【作り方】

①ひじきを良く洗い、たっぷりの水に20分ほどつけて、もどし、食べやすい大きさに切る。②①をたっぷりの熱湯でさっとゆで、水にさらして水気を切る。③きゅうりを塩もみし、水洗いし千切りにする。④えのき茸は根を落とし、熱湯でゆでて水気を切る。⑤ちくわを細かく切る。⑥Aの材料を合せて混ぜ、ドレッシングを作る。⑦材料をドレッシングで混ぜる。

地元でとれる海藻をテーマに「生きがい健康づくりと敬老の集い」では4種類の料理を作りました。海藻には、ミネラル、ビタミン、カルシウム等たくさんの栄養があります。ぜひ、作って食べてみてください。



健康料理コーナー



食生活改善推進員のみなさん

9月定例会

(9月3日～9月9日)

いまべつ
議会
あなたと
共にあゆむ
だより

No. 141

発行／青森県東津軽郡
今別町議会
編集／議会広報委員会



決

算

を

認

定

平成16年度の9月定例会を9月3日から9日までの7日間の会期で開きました。今定例会に提案された議案は、平成15年度各会計決算の認定7件、平成16年度一般会計補正等の専決6件、条例関係では、今別町重度心身障害者医療費助成条例の改正、平成16年度各会計補正予算6件。追加提案として、今別町職員の給与に関する条例の一部改正、人権擁護委員の候補者の推薦について2件、また、議員提出議案は、地方交付税の財源補償機能の縮小反対と総額確保に関する意見書1件。請願書として、郵政事業の民営化に反対する請願書、「私学助成拡充の意見書」採択を要請する請願書等いずれも原案どおり認定および可決、同意、採択しました。

9月議会は、決算議会とも言われ、平成15年度の各会計決算を中心に審議し、意見を付して認定しました。一般会計決算は、歳入28億5,929万円、前年と比べ6・3%1億9,161万円の減となりました。一方、歳出も28億5,700万円で6・5%1億9,450万円の減となりました。水道会計を除く特別会計では、5会計歳入総額20億3,360万円、歳出20億4,033万円で3,697万円の赤字となりました。水道事業会計は、収益的収支で14年度と比較して96・2%412万円の減収となりました。資本的収支では、大泊浄水場急速ろ過工事等で4,425万円の資金不足となり当年度は1,052万円の純損失となりました。

予算関係

●一般会計補正

歳入歳出にそれぞれ5,765万円を増額し、予算総額25億4,497万1千円とした。歳入の主なものは、減税補てん特例交付金を予算の組替えにより700万7千円を減額補正し、地方特例交付金に組替えして571万3千円を補正、普通交付税の確定により1,270万2千円、財産収入では大泊地区の町営住宅土地売却収入として197万2千円、官行造林地及び部分林立木売却収入813万1千円、前年度繰越金2,440万7千円を補正計上、町債では普通交付税の確定により、臨時財政対策債を690万円減額補正した。

●国民健康保険特別会計

(事業勘定) 補正

歳入歳出にそれぞれ2,900万4千円を増額し、予算総額4億5,448万7千円とした。歳入の主なものは、保険税1,317万2千円補正、財政調整交付金1,111万6千円減額、国保財政調整基金繰入金700万円、前年度繰越金687万3千円

●国民健康保険特別会計

(診療施設勘定) 補正

歳入歳出にそれぞれ6,226万7千円を増額し、予算総額2億8,086万8千円とした。歳入では、歳入欠かん補てん収入6、

歳出では、村元地区会館建設助成金として250万円、町社会福祉協議会に対する運営補助金を職員の退職に伴い、348万4千円を減額、介護サービス事業

特別会計補助金342万3千円減額、水道事業会計高料金繰り出し金1,660万3千円、財政調整基金積立金2,000万円、役場庁舎基金積戻金220万円、町営住宅建設等基金費197万4千円補正計上した。

226万7千円、歳出では、前年度繰上充用金6、226万7千円

●介護保険特別会計

(保険事業勘定) 補正

歳入歳出にそれぞれ567万5千円を増額し、予算総額2億8、661万8千円とした。歳入では、前年度繰越金245万7千円、歳出では一般会計繰出金132万4千円

●介護保険特別会計

(介護サービス事業勘定) 補正

歳入歳出にそれぞれ505万6千円を増額し、予算総額3億2、990万6千円とした。歳入では、人事異動に伴う一般会計繰出金342万3千円減額、前年度繰越金847万9千円、歳出では、前年度繰入金精算分848万円

●水道事業会計補正

収益的収入に、高料金対策繰入金1、660万3千円を補正し、収益的収入予算額を1億2、405万7千円とした。

条例関係

●今別町重度心身障害者医療費助成条例の一部改正

青森県重度心身障害者医療費助成事業実施要綱の一部が改正されたための提案

人事関係

●人権擁護委員の推薦

任期満了に伴う人権擁護委員に吉田せつ氏(大泊)再任、上野一子氏(大川平)新任を適任とした。人権擁護委員は、町長が推薦し議会の同意を得て、法務大臣が委嘱するものです。主な仕事は、人権相談や人権思想の啓発活動など。任期は3年です。

その他

●災害復旧事業の施行について

奥平部地区の農業災害復旧事業を土地改良法の規定により実施するための提案

専決

●平成16年度一般会計補正予算(専決)

専決2号 青函トンネル広場における損害賠償金27万8千円

専決3号 由四良川災害復旧事業設計料170万円、

北海道新幹線早期着工完成PR看板設置費100万円

専決4号 今別町老人保健特別会計繰入金77万4千円

●平成16年度老人保健特別会計補正予算(専決)

前年度繰上げ充用金203万9千円、一般会計前年度精算分77万4千円

●青森県市町村等非常勤職員公務災害補償等組合規約の一部を変更する規約

●青森県市町村職員退職組合規約の一部を変更する規約

市町村合併に伴う組合の加入脱退の事務手続きを整備するためのもの

議員提出議案

●地方交付税の財源補償機能の縮小反対と総額確保に関する意見書

請願書

●郵政事業の民営化に反対する請願書

●「私学助成拡充の意見書」採択を要請する請願書

以上3件の議員提出議案と請願書は可決、採択されたことにより、議会では関係機関へ送付いたしました。



▶健康管理セミナーでストレッチ体操をする議員

議会の動き

(平成16年7月1日～9月30日)

- 16年
- 7月7日 総務文教常任委員会
- 13日 東郡町村議会議員健康管理セミナー
- 15日 県下町村議会議員研修会
- 17日 青森県豊かな海づくり大会
- 20日 施設運営特別委員会
- 24日 青森・今別会総会
- 26日 議会広報委員会
- 8月9日 知事を囲む行政懇談会
- 14日 町成人式
- 20日 町戦没者追悼式
- 23日 議員全員協議会
- 27日 議会運営委員会
- 9月3日
- ～9日 第350回定例会
- 9日 産業建設常任委員会・台風18号被害状況現場視察
- 11日 生きがい健康づくりと敬老の集い
- 27日 郡議長会議

町政を問う

一般質問

福士 和比古 議員

6月定例会 質問事項の確認

質問 浜名二ツ石地区の水
道問題について、町側
からは経済効果が見込
めないとの答弁でありまし
たが、飲料水の問題は死
活問題であり、それを経
済効果というだけで何の
手も打たないのは納得が
いきません。行政は全町
民に平等のサービスを基
本としていただきたいと
思うことから、水道問題
について町長の所見を求
めます。

業・三次産業の育成が基幹産業の振興と地域の雇用につな
がっているようだが、わが町
ではそのような計画構想がな
いものか伺います。

長弁 町答 水道問題については、
担当に早速調査をさせ
ておりますが、地下水
の利用方法など、さまざま
な可能性について今後も調
査を続け、住民の期待に
かなうよう頑張りたいと考
えています。

「施設の民営化、自治体のス
リム化と一切の無駄を省く」
と町長の答弁でありまし
たが、町民が納得できるよ
うな具体的な骨子を伺いた
い。

基幹産業の育成について、
町長は「一次産業の推進に
力を入れる」との答弁であ
りました。他町村を見ると
二次産

財政健全化の課題として直
営施設の民営化について協
議をしております。施設
の民営化が望ましいという
方向にありますが、現実
には職員の処遇について
など解決しなくてはなら
ない問題が多くあります。
今後とも議会と協議を
しながら財政健全化に取
り組む所存であります。
ご理解願います。

基幹産業の育成については、
二次産業・三次産業の育
成は地域の雇用対策とし
ても極めて重要であり、
将来的な施策

として取り組まなければなら
ない課題であると認識して
おります。しかし、今はな
んとでも一次産業を振興し
改善していかなければなら
ないと考えており、冬の農
業の推進やグループ農業の
育成などについて具体的
に施策を推進していきたい
と申し上げます。

雇用促進の施策は

質問 今回、国保税が値上
げとなり家計がさらに
苦しくなっています。

主婦の方々も少しでも家計
の足しにと就職を希望して
いますが、全く働く場所が
ないという状況です。そこ
で雇用の促進を図りたい
と考えているのですが、
町長の考えを伺います。

長弁 町答 今年度の卒業予定者
の関東周辺での大学生
の求人は伸びているよ

9月の定例会では、4人の議員
が登壇し、当面する町の重要課
題について町執行部の考えを
いただきました。
その主な内容を要約してお
知らせします。

うだが、県内では依然として
厳しい状況のようです。当
町でも事業所等の閉鎖が続
いており大変憂慮している
ところです。

こうした厳しい状況の中で、
町内に働く場所を確保す
るため「旧大川平保育園」
を利用し、加工施設の誘致
に努力して参りたいと考
えています。ご協力をお願い
します。

教育環境を整備し 読書の推進を

質問 先般の学校訪問の際
に、読書運動を推進し
ている話を伺いました。

豊かな感性を持つ小・中
学生の時期に良書に親し
むことは、人格を形成す
る上で非常に大切なこと
であり、生涯においても
大きな財産となるものと
感じました。

将来のわが町を担う子供
たちの健全な育成のため
に、学校図書に良書を
増冊して、子供たちが
幅広く読書に親しめ

るような教育環境を整備
する必要がありますが、
必要があると思いがど
うか。



豊かな想像力を育成する「読書タイム」

長弁 町答 学校図書
の整備については、
学校からの要望により
予算編成の段階で財政
の範囲内で必要な図
書の整備に努めており
ます。

学校では児童・生徒に本
に興味を持たせ、楽し
さを味わってもらうた
めの手立てを工夫し、
読書活動を推進してい
るところです。

読書活動は教育効果を
高めるといふ観点から、
学校の主体的な取り組
みを尊重しながら、財
政事情を考慮し、今後
も教育環境の整備に
努力して参りたいと思
っております。

活力のある 町づくりの推進を

問 先般、議員の先進地視察で人口2000人余の全国一小さい村を訪ねたとき、一役場職員の必死になって村を守る姿勢、取り組みに感動して参りました。

答 今年は町内で草の伸び放題のところも目だっております。活力のある町を作るには清掃美化運動も一つの要素となります。予算がないからと放っておくのではなく、今こそ行政と住民が一体となった町づくりの推進が必要な時ではないかと思えます。行政は限られた予算の中で住民に何をし、てあげられるか、住民も行政に依存するのではなく、自分たちでできることは自分たちでやるという意識改革をする時期がきていると考えます。そこで、町長はじめ行政の幹部が各地区を訪問して意見交換を重ねることが大事であると考えますが、町長の所見を伺います。

長弁 ご指摘のとおりと考えており、住民との意見交換は広報公聴事業として町幹部と共に毎年実施してききました。さらに、小規

模の会合にも要請があれば出かけ十分に意見交換をしてきたところであります。

今後も各地域の住民と直接話す機会を設け、町づくりに関する意見交換を活発にしていきたいと考えていますので、よろしくご指導願います。

今別高校裏の道路の取り付けを

問 バイパスから西田に入る取り付け道路は、現在、今別高校の野球場の前からの一箇所しかなく、浜名、三厩方面から入るときは非常に不便です。

答 有事の際の対応を考えても西側にも道路が必要と思うが、町の考えを伺いたい。

当弁 ご指摘の箇所はバイパスからの落差が5、6メートルあり、西側は中宇田川があります。

さらに道路の上には民家もあります。国道・県道に取り付けする場合は交通安全上、直角に取り付けるのが原則であることから、西側への取り付けは技術的にかなり困難と思われま

中島邦彦議員

町村合併について

問 町村合併については、三厩村と何回となく合併についての話し合いをしたと伺っているが、三厩村は蟹田町、平館村と飛び地合併する方向のよう

答 三厩村とは合併についての話し合いがなされるのか、今別町は合併しないで単独でやっていけるのかお伺いします。

蟹田町が三厩・平館村と合併した場合、東北新幹線奥津軽駅はどうなるのか。さらにカートレイン基地はどうなるのか伺います。

長弁 三厩村は飛び地合併ということと3町村での法定協を作り進めて

いますので、これに關知する立場にはございません。いまは合併してもしなくても大変な時代であります。収支の均衡が取れるような財政運営を目指し、財政改革を町民・職員・議会のご協力を得て進めていく所存でありますので、ご理解を求めたいと思

かートレインについては、いろいろな事情を勘案し実現が非常に困難であると感じております。

今別高校の「青森北高今別校舎化」の対応は

問 今別高校が生徒数の減少により、2007年度から青森北高校舎に移行する方針が県教育委員会から示されました。

答 町では町内在住の生徒に授業料の半額補助を行っているが、北高校舎に移行しても授業料の補助をするのか、今別高校を存続させるための施策はあるのか伺います。また、今後の生徒数の推移についてお尋ねします。

長弁 県教育委員会の発表は突然のことであり、地域住民や教育関係者に衝撃を与えるものでした。

町では授業料の半額補助をするなど今別高校の活性化対策に取り組んでいるところであり、この発表は大変残念に思っております。

この問題を非常に重く受け止め10月に行われる「地方行政連絡会議」において、現在

の35人学級を30人学級2クラス編成としていただくよう知事に協議事項として提出することにしてあります。

授業料の補助については、県の対応を見極めた後にさらに協議をして、12月までには決めたいと考えています。



青森北高校舎化の方針が発表された今別高校

長弁 生徒数の推移の予測ですが、平成16年度はうち53%の36名が今別高校に入学しております。平成17年度は50%の入学者と見込んでおり、18年度、19年度も50%以上を見込んでおります。

今別中学校以外からの入学者もあることから、他町村にも働きかけて生徒数の確保に努めていきたいと考えております。

台風15号の被害状況は

問 8月19日・20日の台風15号による被害が出ており、私が確認できた所は二ツ石海岸、与茂内橋、砂ヶ森赤根沢、旧開智小学校の上り坂付近、村元地区などがあります、その他の被害状況について説明をお願いします。

当弁 担答 土木関係では町道山崎中宇田1号線の決壊、二ツ石の国道、与茂内橋の左岸、砂ヶ森の急傾斜地の崩壊がありました。住宅関係では奥平部地区で床下浸水1件、農業関係では山崎の農道が1箇所、母沢の水路を含む農地が1箇所決壊しました。その他小破水路、水田の一部冠水がありました。

状況では、農家の生産意欲がそがれてしまうのではないかと考えられます。農家の所得向上をめざすためにも水路の整備が急務だと思われまますので、今後の水路整備計画を伺います。

当弁 担答 農業用水路の整備に望みは、多くの改善が望まれます。町や県の財政が許さず、現在進めている補助事業以外には取りかかれないのが実情です。

しかし、急を要する箇所の要望もありますので、次の補助事業計画にのせられるよう県と事前の協議をしておきたいと思っております。

また、町単独でないとできない箇所については、町財政の窮状をご理解いただいで、当分の間は関係者による努力もお願いいたします。

農業用水路整備について

本郷 良 克 議員

問 わが町の基幹産業でもある稲作が、台風やちよつとした雨でも水田の冠水が見られる中で、必要時に水路に水がきていない

大川平地区の電柱の移動を

問 大川平の宮越自動車前の電柱が、除排雪の妨げとなり凍結時には事故も考えられます。事故が起るまえに関係機関に働きかけ、電柱の移動が必要と思

います。町ではどのような考えか伺います。

長弁 町答 ご指摘の箇所には交通安全上で支障になっている電柱が2本ほどあります。他にも町内には支障となる電柱が見られることから、電柱の移転について関係機関に強く要望していきたいと考えておりますのでご了承願います。

今回引き上げで応能、応益の割合はどのくらいになるのか伺います。また、国保税が確定したところで、平準化の規定に伴う2割・5割・7割の法定減免をしたときの試算はどうなるのか答弁を求めます。

さらに、収入が減っているのに国保税が上がり支払いが大変だという町民への指導はどのように考えているのか伺います。

当弁 担答 2割減額を導入した場合、現行の4割、6割減額はそれぞれ5割・7割の減額へ移行となります。税額は現行の4割、6割の減額総額では27、708千円で、2割減額を導入した場合2割・5割・7割の減額となることから、減額総額では約35、184千円で、7、476千円の増額となります。応能、応益の割合は応能は49%、応益が51%となります。

佐藤 豪 議員

国保税引き上げの諸問題

問 国保税引き上げで大変だというたくさんの方の声が寄せられています。

また、納期限内の支払いが困難となった方々につきましては、相談者の話を十分に聞き国保の仕組みを説明した上で、1月31日が最終納期限ですが3月までの年度内の納付を、それも無理であれば5月

大泊漁港の波対策工事の見通しは

問 大泊漁港は干場建設に伴い、これまで以上の大波が押し寄せてきています。

これは公共事業に伴う弊害で、予測がつかなかったです。すでに干場は舗装も終わり完成しているようだが、波対策は後回しになっています。今後の波対策工事の具体的見通しについて答弁を求めます。

長弁 町答 応急的な対応については、漁港整備事務所全体の作業工程にあわせて改善方法を協議しながらお願いをしております。抜本的な対策については計画の見直しにより改善することもできます。町の財政負担も考慮しながら要望しているところでありますので、ご理解願います。



交通の妨げとなっている大川平地区の電柱

義務教育・災害への国庫負担金廃止の影響は

問 政府の「三位一体改革」による、国庫補助金削減の提案の意見を求められた全国知事会は大激論の末、賛成多数で採択をしております。これは義務教育費・公立中学校分や災害時の公共事業補助金も含めて削減するというものです。青森県と市町村で百数十億円の減額となる試算のようでありま

す。町長はこの決定をどのように考えているのか、また、当町へはどのような影響がでてくるのか伺います。

長弁 政府から意見を求められた国庫補助負担金に関する改革案を、全国知事会が多数決での意見書を反対知事のコメントを付けて答申したもので、私は大変残念に思っております。

町答 災害復旧のための補助金は移譲対象補助金から除外されたこと聞いておりますが、義務教育については、全国的に一定の水準での教育を国の責任で確保すべきで、財源の担保のない改革には反対であります。

県では影響額の調査を開始

したところであり、その調査が終了した段階で町への影響額も試算できると思われます。

町営施設の民営化について

問 町長は町の存続をかけた行財政改革を進めなければならぬとして、そのために直営施設の民営化に取り組み、経費の削減に一層の努力をする考えを表明しております。

しかし、民営化で福祉環境の充実を図れるのか、また、サービスの後退が懸念されませんが町長の所見を求めます。

長弁 さらに、施設の民営化により職員の処遇が問題になるのではないかと思われま

す。単に退職の勧奨だけでなく、職員のいろいろな能力の有効活用を図る検討も必要かと考えるものです。

町答 施設の民営化によりサービスの低下になることは考えていません。むしろ公立よりも民間の方が経験上からもサービスの向上が図られるものと考えております。

職員については、現況の財政事情をご理解願ひ、ご協力

をいただきたいと思うもので、さまざまな退職に伴う優遇措置を検討しているところです。これらの問題は当町だけでなく各自自治体の懸案事項であります。今後の財政の窮状を考えたとき、なんとしても打開していかねばならない、さけて通れない重大な問題としてとらえております。



議員 施設民営化について話し合う

今別高校を存続させる施策は

問 当町はこれまで、今別高校が始めたフェンシングを支援し、オリンピックの監督を輩出するなどフェンシングの町として名を高めてきました。

町では今高校生への授業料の半額支援を進めており、今回

の青森北高校舎化は県の一方的計画で承伏できるものではありません。

町答 町長においては、地域及び教育関係者と一体となって協議、連携を図り、今別高校の存続を図っていく考えがないか対応について伺います。

長弁 中島議員にお答えした通りであります。今別高校のPTAや同窓会とも連携を図りながら今後の対応を考えていきたいと思っております。ご理解を願ひます。

放置できない公立大学の不正支出問題

問 青森地域広域事務組合で運営する青森公立大学で不正流用事件が発生しました。当町も運営費の負担をしているところであり、決して放置できる問題ではありません。

町答 青森地域広域事務組合に不正問題をチェックする機能がなかったというのにも驚きです。また、不正が発覚してからの関係者の対応が問題です。

これらについて、市町村長で構成する理事会ではどのような協議がなされたのか伺

ます。さらに、組合議会では議員提出された議案が否決されておりま

長弁 6月に山崎副学長が来庁し「青森公立大学 経理問題調査説明会報告書」についての説明を受けております。市町村長では特に協議の場を設けておりませんが、公表前には事務局より状況説明を受けておりました。組合議会の議決については、私はコメントできる立場にはございませんのでご理解願ひます。

編集後記

数多い話題を残し、一ヶ月余りで今年も暮れようとしています。来年こそは明るい年でありますよう祈る気持ちです。議会広報141号をお届けします。なお、誤字、脱字などありましたらお許し願ひます。